

令和7年度 東部・北部・気仙沼・仙台管内
小・中学校主幹教諭(養護)の取組について

「緊急時に適切な対応をするために」
～救命アクションカードを活用した組織的に動く危機管理体制づくり～

Ⅰ 概要

平成 30 年度に、養護教諭の専門性を高めることを目的として東部教育事務所管内小・中学校の養護教諭を対象に意識調査を実施した。その結果、救急処置に関する悩みが多くあげられた。また、これまでの事例から「養護教諭不在時の救急対応が不十分」「緊急時、誰がどのように動くか」といった不安もあがり、各校で緊急時対応のマニュアルは整備されていても、実際の場面で活かすためには、職員研修の積み重ねが必要であることが分かった。

そこで、令和元年度に学校で児童生徒や教職員等の生命にかかわる緊急事案が発生した場合に、現場にいる教職員が適切・迅速に対応するための行動内容を示した「救命アクションカード」を消防署や関係機関から助言を受け作成した。令和 2 年度からは「救命アクションカード」を活用した研修モデル案を作成し、主幹教諭(養護)が中心となり、各校で職員研修を実施するとともに、県及び管内の各研修会等で講師を務め、取組の周知・普及を行ってきた。

今後も各校での「救命アクションカード」を活用した対応訓練を、学校の実情に合わせて実践的・効果的な内容に自校化したり、児童生徒に向けた授業での活用を図ったりするなど、さらなる普及に取り組みたい。また、主幹教諭(養護)の配置が東部・北部・気仙沼・仙台管内と広がっていることを踏まえ、県内及び県外に「救命アクションカード」の活用を浸透させ危機管理体制づくりに寄与したい。

2 経過

年度	取組及び人員	主な内容
平成 30 年度	養護教諭の職務についての意識調査 主幹教諭(養護) 3 名 (東部教育事務所管内 3 名)	◆主幹教諭(養護)会議 (年 4 回) ①養護教諭が抱える課題について ②アンケート作成、実施 ③集計及び考察 ⇒次年度に向けて ・アクションカードを用いた危機管理体制を整備するため 先行実践等を検討。
令和元年度	アクションカードの完成と職員研修案の作成 主幹教諭(養護) 4 名 (東部教育事務所管内 4 名)	◆主幹教諭(養護)会議 (年 4 回) ①カードの意義や救急対応の課題について検討 ②カードの内容について消防署の助言も受けながら 検討 ③アクションカードの完成とカードを活用した職員研修案 を検討 ◆主幹教諭(養護)研修会 「学校現場で起こりやすい事故やけがの応急手当法につ

		いて」 講師 石巻消防署西分署 消防司令補 庄子 実 氏 / 消防士 横田 賢也 氏 ⇒カードの名称を「救命アクションカード」と決定
令和 2 年度	「救命アクションカード」を活用した職員研修のモデル案作成 主幹教諭(養護) 7 名 (東部教育事務所管内 6 名) (北部教育事務所管内 1 名)	◆主幹教諭(養護)会議 (年 2 回) ①職員研修のモデル案を作成 ②モデル案を先行実施し、事後検討 ☆ 5/27 石巻市立二俣小学校 ☆ 8/18 東松島市立鳴瀬未来中学校 ☆11/12 東松島市立矢本第二中学校 ⇒職員研修モデル案の名称を「緊急時対応訓練」と決定 ③東部教育事務所管内へ周知 「救命アクションカード」及び「緊急時対応訓練」を東部教育事務所指導班だより及び東部教育事務所ホームページに掲載 ◆主幹教諭(養護)研修会 「感染症対策について」 講師: 石巻・登米保健所 所長 鈴木 陽 氏
令和 3 年度	救命アクションカードを活用した職員研修・訓練モデル案の更新及び各研修会での周知 主幹教諭(養護) 8 名 (東部教育事務所管内 7 名) (北部教育事務所管内 1 名)	◆主幹教諭(養護)会議 (年 3 回) ①「救命アクションカード」を活用した緊急時の対応訓練や説明用資料の検討 ②「救命アクションカード」を活用した職員研修の実施及び検討(別添資料) ③緊急時の対応訓練モデル案の作成及び更新(図上訓練等) ◆主幹教諭(養護)研修会 「がん教育・学校と病院」 講師 石巻赤十字病院 副院長 鈴木 聡 氏 ◆県学校安全教育指導者研修会(2021.5.28) ◆石巻市防災主任研修会(2021.9.5) ◆石巻地区学校保健会研修会(2022.1.15)
令和 4 年度	緊急時対応訓練モデルの充実・発展に向けてアップデートポイントのまとめ及び児童生徒の授業や児童会活動での実践	◆第 74 回宮城県学校保健・安全研究大会 (動画配信 2022.11.24~12.1) ◆登米市教育研究会 保健教育部一斉研修会 (2022.10.7)

	主幹教諭(養護) 10 名 (東部教育事務所管内 7 名) (北部教育事務所管内 2 名) (気仙沼教育事務所管内 1 名)	◆東松島市学校保健会保健主事研修会(2022.12.1) 実践事例 ◆小学校 5・6 年学級活動「安全安心な学校生活」 ◆中学校 2 年保健体育「傷害の防止」 ◆小学校児童会活動 ※緊急時の対応訓練モデルの実践事例は別紙資料を参照
令和 5 年度	救命アクションカードを活用した職員研修の検討と各研修会での周知・普及 主幹教諭(養護) 10 名 (東部教育事務所管内 6 名) (北部教育事務所管内 3 名) (気仙沼教育事務所管内 1 名)	◆主幹教諭(養護)会議 (年 3 回) 2 つのグループに分かれて研修・研鑽 「若い先生のための学校保健 OJT 資料」の作成 ・給食編、清掃編 「主幹教諭(養護)の職務について」 ※救命アクションカードを活用した職員研修については、「宮城県学校事故防止事例集」作成メンバーとして取り組む ◆主幹教諭(養護)研修会 「児童虐待に係る学校と関係機関の連携について」 講師:東部児童相談所 家庭支援第一般 次長(班長) 大谷 信 氏 ◆東松島市学校保健会総会 (2023.5.2) ◆気仙沼市防災主任者研修会 (2023.6.26) ◆登米市教育研究会 保健教育部一斉研修会 (2023.10.6) ◆北部教育研究会保健教育部会栗原ブロック研修会 (2023.11.2) ◆学校安全実践力向上サポート事業 大阪府立学校養護教諭研修会 (2023.11.29) ◆安全担当主幹教諭研修会 (2023.12.7)
令和 6 年度	ホームページ資料のブラッシュアップ	◆主幹教諭(養護)会議 (年 3 回) 「これだけは伝えたい!学校保健 OJT」の資料の作成 (「若い先生のための学校保健 OJT」から令和7年1月から主題名を変更) ・学校保健編、学校安全編

	主幹教諭(養護) 10 名 (東部教育事務所管内 6 名) (北部教育事務所管内 3 名) (気仙沼教育事務所管内 1 名)	◆主幹教諭(養護)研修会 「不登校児童生徒の支援について」 講師 東部教育事務所 教育相談コーディネーター 亀井 清浩 氏 ◆三重県津市研究会中ブロック健康教育部会研修会 (2024.8.21 オンライン) ◆東山書房『健康教室』2024.11 月増刊号「学校の危機 管理と緊急時対応」実践紹介 ◆「救命アクションカード」に係る他都道府県からの問合せ 多数
令和7年度	「救命アクションカード」の各研 修会での周知・普及 主幹教諭(養護) 12名 (東部教育事務所管内 6 名) (北部教育事務所管内 3 名) (気仙沼教育事務所管内2名) (仙台教育事務所管内 1 名)	◆主幹教諭(養護)会議 (年 3 回) 「これだけは伝えたい!学校保健 OJT」の資料の検討 ・東部・北部・気仙沼事務所管内で活用してもらい、使用後 のアンケート結果も使いながら、資料検討 ◆主幹教諭(養護)研修会 講演:「本当は怖いこどもの肥満と生活習慣病」 講師:宮城県立こども病院 院長 虻川 大樹 氏 ◆令和7年度防災主任研修会(東部) (2025.11.13) ◆「救命アクションカード」に係る他都道府県からの問合せ 多数